

平成25年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称		〔10〕 東京都台東区立老人福祉センター				
指定管理者の名称		社会福祉法人台東区社会福祉事業団		指定期間	H23. 4. 1 ~ H28. 3. 31	
1. 指定管理者の概要						
(1) 業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2) 類似施設の管理実績	入谷老人福祉館・橋場老人福祉館・三筋老人福祉館					
(3) 経営状況	(24年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,879,571,566円,歳出2,629,524,402円,収支差額250,047,164円					
2. 施設の概要						
(1) 所在地	台東区東上野2-25-14					
(2) 設置目的	地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送れるよう活動の場を提供する。					
(3) 利用者	区内に住所を有する60歳以上の者及び60歳以上の者で組織する団体					
(4) 開館日・時間	月曜日から土曜日 9時から21時まで					
(5) 規模	延べ床面積 2,130.8㎡のうち1,311.48㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち1・2階の一部、3～5階部分 浴室、機能訓練室、茶華道室、教養室、談話室、囲碁将棋室など					
(6) 人員体制	5名 内訳…所長(1)、事務員(2)、栄養士(1)、施設管理職員(1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1) 委託事業	教養向上及びレクリエーション事業、個人・団体へ教養室等の開放、入浴サービス、防災訓練 等					
(2) 自主事業	各種サロン、地域・世代間交流事業、各種教室 等					
4. 予算決算の推移						
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
予 算	委託料	46,394,800	46,346,000	46,282,000	49,596,000	49,687,140
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	4,751,000	5,647,000	5,082,000	6,010,000	8,734,860
	管理経費	51,145,800	51,993,000	51,364,000	55,606,000	58,422,000
決 算	委託料	46,384,300	46,281,320	46,282,000	49,596,000	49,655,892
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	4,763,435	5,917,140	6,486,580	6,300,232	6,235,158
	管理経費	43,177,368	49,618,354	51,428,989	54,959,471	51,761,935
	収支	7,970,367	2,580,106	1,339,591	936,761	4,129,115
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	21年度	22年度	23年度	24年度
健康づくり(介護予防)事業実施回数		回	251	250	245	242
ことぶき教室実施回数		回	180	180	180	180
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(26年度)	22年度	23年度	24年度
利用者数		人	29,000	25,683	28,642	27,894
健康づくり(介護予防)事業ことぶき教室参加者数		人	6,000	6,016	6,027	5,859

7. 平成24年度評価結果に対する現在までの取組み				
昨年度に引き続き自主事業の充実に努め、新たな企画として、ゆとり教養講座でバスハイクを実施した。				
8. 評価項目				
		3：協定等の水準を上回っている。 2：協定等の水準どおりである。 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。	0：協定等の水準を下回っている。 -：評価対象外項目。	
評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.0]	(a) 施設の目的達成 (b) サービス水準 (c) 職員配置 (d) 職員研修 (e) 案内・接遇	[2] [2] [2] [2] [2]	(f) 開館時間等の遵守 (g) 自主事業の成果 (h) 個人情報保護 (i) 緊急時対応 (j) 警備・防犯体制	[2] [2] [2] [2] [2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検 (b) 備品の管理 (c) 清掃・衛生管理 (d) 施設の修繕	[2] [2] [2] [2]	(e) 危険箇所等の確認 (f) 管理記録の作成・保存 (g) 業務委託の事前承認 (h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2] [2] [2] [2]
(3) 利用者の満足度 平均 [2.0]	(a) 利用者・第三者機関の評価 (b) 苦情・要望への対応と報告 (c) 利用者数の目標達成	[2] [2] [2]	(d) 利用しやすい環境整備 (e) 関係団体・地域との関わり	[2] [2]
(4) 収入支出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行 (b) 経費削減のための取組み	[2] [2]	(c) 収支計画の達成 (d) 利用料等の徴収・管理	[2] [2]
9. 評価				
S（水準以上）： 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A（適正）： 協定等の水準を満たす管理が行われている。 B（一部課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 C（課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。 D（水準未滿）： 協定等の水準を満たしていない。				
評価の観点	評価	説明		
(1) 事業の運営	A	自主事業である教養講座で新たな企画を実施し、利用者拡大の努力をしている。また、関係機関や町内会等と連携・協力しながら事業を実施しており、良好な運営がなされている。		
(2) 施設の維持管理	A	施設設備の定期的な保守点検、清掃委託、備品の管理、衛生管理等が適切に実施されている。		
(3) 利用者の満足度	A	毎年満足度調査を実施し、その結果を事業計画や個別事業の立案に活かしている。利用者数は若干減少したものの、満足度は高い水準にある。		
(4) 収入支出	A	予算は概ね適切に執行されている。収入に若干の減少はあるが、管理経費の支出を抑えている。		
10. 総合評価				
良好 妥当 要努力 要改善 不適				
妥当		サービスの内容や施設管理の状況等、高い水準にある。また、併設施設やNPO、近隣企業との連携を積極的に行い、良好な事業運営がなされている。		
11. 平成25年度評価結果に対する今後の対応				
満足度調査や苦情受付、ご意見箱の設置により利用者の声を聞く仕組みは整っている。利用者のニーズを把握し事業に活かすことで、サービスを向上させ利用者数の増加につなげていくことが求められる。				